



市内にある外国人共同宿舎「かがやき」で生活するベトナム・ネパール出身の皆さん。故郷の料理を食べている夕食の時間に伺いました。

# みんな同じ Tsubame 市民として 共に暮らすために 多文化共生 を考える

燕市で生活を送る外国人の数は、年々増加しています。外国人の皆さんは一体どのような経緯で日本にやってきて、どのような生活をしているのでしょうか。今後、より身近になる「多文化共生」について、まずは燕市に暮らす外国人の皆さんについて知るところからはじめてみませんか。

問合せ 地域振興課 協働推進係 ☎ 0256・77・8361



**そもそも「多文化共生」って？**

多文化共生とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いに文化や習慣の違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、共に生きていくこと」と言われています。文化や習慣の異なる人が同じ地域で暮らしていると、さまざまな悩みやギャップが生まれます。その解消のためにも、実際に「外国出身者の声」「外国人を知る人の声」を聞いてみましょう。まずは「知る」ことから「多文化共生」について考えてみませんか。

**外国人の増加、多様化する燕**

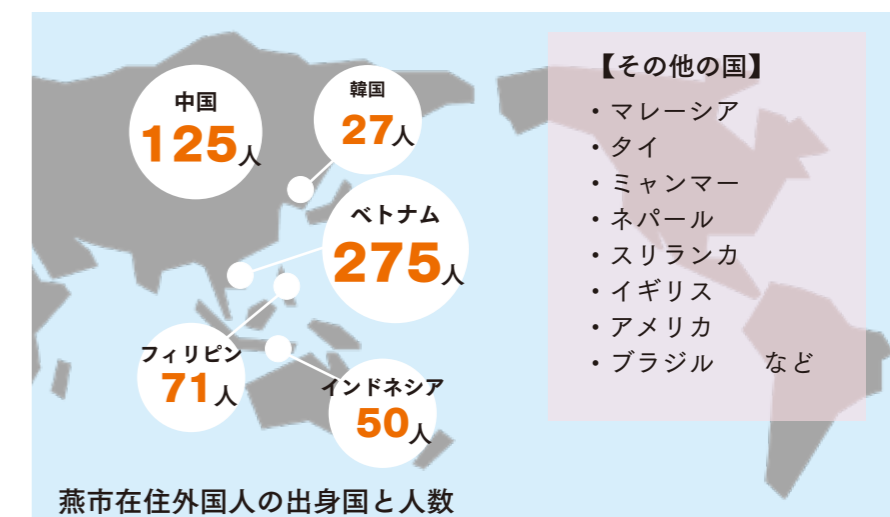
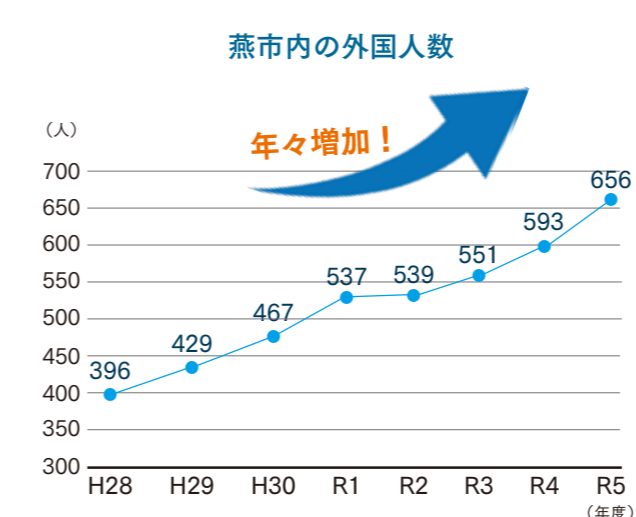
現在、燕市には656人の外国人が暮らしています(4月末時点)。また、その数は年々増加しています。国籍別で見ると、ベトナム・中国・フィリピンなどのアジアの国々を中心に、世界27の国・地域と国籍も多様化しています。

外国人の増加は、日本で深刻化している人口減少、それに伴う人手不足解消や専門的人材の確保につながる反面、地域住民と外国人との接点が増えることによるトラブル発生の原因にもなっています。互いの文化や習慣を理解し合い、共に燕市で気持ちよく生活をしていくうえで、今後はますます「多文化共生」を考えることが重要となってきます。

そのギャップを埋める考え方が「多文化共生」

p4~7でインタビューを紹介

- そのために、
- ①外国出身者の声
  - ②外国人を知る人の声
- を聞いてみましょう



## interview ① 外国出身者の声



れい あかり  
黎映 (チャンティ ゴック アン)さん

ベトナム出身。市内企業のゴトウ熔接に就職して9年目を迎える。堪能な日本語を生かし、社内では多数の外国人をサポートする役割を担っている。2年前に日本国籍を取得。



### ①ご出身のベトナムについて教えてください！

ベトナムはインドシナ半島に位置する南北に長い国で、国の形や人口規模も日本と似ているなど何かと共通点のある国です。

### ②燕市に来たきっかけは？

ベトナムの高校で世界の国々を勉強する中で、ベトナムと共通点の多い日本に興味を持ちました。その後、日本語学校への留学を経て、新潟大学を卒業後、縁あって現在の企業に就職しました。

### ③燕市での生活で困ったことや苦勞したことはありますか？

ベトナムとの違いで少し戸惑ったのは、地域の人との関係性です。ベトナムではご近所さん同士は家族のような関係で、自由に互いの家を行き来をしています。日本の皆さんは、相手への気遣いや礼儀を欠かさないので、その違いに慣れるまで大変でした。

### ④コミュニケーションのコツは？

日本に来る外国人の皆さんは、日本が好き、興味があるという人がほとんどです。外国人だからと構えず、自然体で接してもらえるとすぐに仲良くなれると思います。

実際に外国出身者の人たちは、燕市のことや母国との違いについてどのように感じているのでしょうか。外国出身で市内で生活する2人にお話を伺いました。



### ①ご出身のスリランカについて教えてください！

スリランカはインドの南側に位置する島国です。気候は1年中暖かく、その形から「インドのパール」や「涙の形」と呼ばれています。

### ②初めて燕市に来た時の印象は？

田んぼの中に街が広がる風景が、故郷のスリランカにはなかったので不思議に思ったことを覚えています。また、初めて雪を見た時は「とても綺麗だな」と感動しました。今は雪が降ると雪かきで大変だけど(笑)。

### ③燕市での生活で困ったことや苦勞したことはありますか？

最初は全く日本語が分からなかったですし、慣れない生活習慣にも苦勞しました。それでも地域の人たちはとても優しく、言葉を教えてくれたり、仕事を紹介してくれたりしました。ときには、私のことを考えて叱ってくれる友人もいてとてもありがたいと思っています。

### ④コミュニケーションのコツは？

互いの言葉がわからなくても、ニコニコと微笑んでくれたりしてくれると外国人はとても安心すると思います。日本人特有の遠慮するという考え方だけでは、外国人には伝わらないことが多いかもしれません。



ふかさわ  
深澤 サンディアさん

スリランカ出身。月に1度カレー作り教室を開催するなど、故郷の味を広めながら積極的に地域との交流を行っている。



### 黎さんが紹介するベトナムの文化！

#### アオザイ

「アオザイ」は学生の入学式や卒業式などの行事の際や冠婚葬祭などで着用する民族衣装です。伝統的な衣装でありながらデザインの多様化も進んでおり、ベトナムの国花である「蓮」が咲く時期には、アオザイを着て写真撮影する人も多くいるそうです。



ベトナム

人口  
約9,900万人  
公用語  
ベトナム語

### サンディアさんが紹介するスリランカの文化！

#### カレー

スリランカでは、カレーは1日3食・ほぼ毎日食べる「国民食」。1つのお皿に数種類のカレーとサラダを盛り付けます。数十種類使われるスパイスには、発汗作用によるデトックス効果や気温の高い地域でも料理が傷まないようにする効果があります。



スリランカ

人口  
約2,200万人  
公用語  
シンハラ語・タミル語

## PICK UP

## 初開催！ つばめベトナムフェスで異文化を体験

5月5日に宮町商店街で、「つばめベトナムフェス」が開催されました。「市内に住むベトナム出身の人たちと仲良くなりたい」と市内有志の皆さんが企画。重りのついたシャトルを足で蹴り合う「ダーカウ」の体験やベトナムのサンドイッチ「バインミー」の屋台も出店し、会場は活気に溢れました。



◀ダーカウのシャトル (羽)

▲バインミーの屋台  
◀ダーカウ体験の様子

## Let's Try!

外国人とのコミュニケーションに役立つ  
「やさしい日本語」

燕市で暮らす外国人には、かんたんな日本語であれば分かるという人も多くいます。ぜひ相手に配慮した「やさしい日本語」で伝えてみてください。

- |              |   |               |
|--------------|---|---------------|
| ①出身はどちらですか？  | → | ①どこの国から来ましたか？ |
| ②土足厳禁        | → | ②靴を脱いでください    |
| ③直ちに避難してください | → | ③早く逃げてください    |

**ポイント**  
・かんたんな単語を使う  
・一文を短くする  
・漢字にはふりがなをふるなど

いちばん大切なのは伝えようという気持ち

# 外国人を知る人の声

なんば たかき  
南波 隆貴 さん(写真右)  
なんば ユイピン  
南波 玉萍 さん(写真左)

外国人を対象に日本語教育を行うほか、私生活の相談を受けるなど、夫婦二人三脚で外国人と日本人の橋渡しも行っている



## 「国」ではなく その人「個人」を見てほしい

このことを学ばせてもらっています。

「玉萍さん」 私は約20年前に中国から来日しました。私自身が外国出身ということ、皆さんの抱える悩みやストレスの多くを理解することができません。そんな苦勞を一人で抱え込まないよう日々の交流の中でも気を配るようにしています。

「今後「多文化共生」の考え方を深めるために必要なことは

「隆貴さん」 長年、外国人の皆さんと交流をしています。やはり「多文化共生」は難しいテーマであると感じています。文化も習慣も言葉も違う人同士が分かり合い、心を開くことは容易なことではありません。しかし、初めのうちはすれ違いがちな気持ちも、付き合いを重ねることで、お互いに相手の言葉や行為を「良い意味」に受け取り、気持ちを通じ合わせることもできるはず。玉萍さん 確かに「郷に入っては郷に従え」とよく言われます。ただ、「生活習慣」は徐々に慣れてきますが、「食生活」はなかなか変えられないのが実体験です。小さい頃から食べ慣れた故郷の味や食べ方はどこの国に行っても忘れられないものです。日本の皆さんからすると、素材や調理方法、おいなどに違和感を覚える部分があるかもしれませ



「お二人の活動について教えてください」  
「隆貴さん」 燕市国際交流協会が主催する「外国人のための日本語講座」の講師や、妻と二人で市内の学校で中国人のお子さんの日本語指導とサポートなどを行っています。多くの仲間・関係者の協力と支援があるからこそできる活動です。

「玉萍さん」 公民館での中国語教室、企業の通訳・翻訳、夫の日本語教育のサポートなどのほか、外国出身の皆さんの相談を受けることも多いです。

「交流する中で意識していることはありますか」

「隆貴さん」 私が外国人の皆さんと日本語の勉強をするときは、親しみやすさと、笑いを取り入れ「心を解きほぐす」ことを意識しています。また、一方的に日本語を教えるのではなく、互いに学び合い交流することで、私自身も外国人の皆さんから多

「市民の皆さんへメッセージをお願いします」  
「玉萍さん」 私は日本に来てから、出来るだけ皆さんの日本の皆さんと積極的に交流するように心がけてきましたし、夫もそういった機会をつくってくれました。そのおかげで、日本語の上達だけでなく、習慣や振る舞い方も自然と身に付いてきたように思います。現在、日本に来て日の浅い外国出身者にとっても、市民の皆さんとの交流が非常に大きな財産となるはず。隆貴さん 以前と比べると、皆さんの外国人の皆さんが燕市にいます。そうした中で接する機会の少なさを、「外国人」というだけで心を閉ざしたり毛嫌いな人がいることも否定できません。その人の「国」ではなく「個人」に目を向けてほしいと思います。外国人の皆さんとの交流は、自身の視野を広げ、発想を豊かにしてくれるものとも言えます。ぜひ、機会をみて地域の交流会などに参加してみてください。きっと新たな出会いがあり、交流のきっかけになるでしょう。

### 燕に暮らす

### 外国人実習生をサポートします



いのうえ やすひろ  
井上 康広 さん  
輝匠株式会社 代表取締役

外国人実習生の積極的な受け入れのほか、外国人共同宿舍「かがやき」を開設し、燕で生活する外国人のサポートに力を注いでいる

「外国人実習生を受け入れたきっかけと仕事ぶりについて教えてください」  
私どもの会社では現在、ベトナム人3人・ネパール人2人が外国人実習生として働いています。もともと4年ほど前から職人の人材不足を理由に受け入れをはじめました。彼らを見て率直に思うのは「仕事に対する意欲が高い」ことです。仕事をしながら、仕事以外の時間にも自主的に学んで技術の習得を目指す姿に感心しています。

「外国人共同宿舍の開設の経緯や実際の暮らしぶりはいかがですか」

外国人共同宿舍「かがやき」は、燕に住む外国人実習生の住居の確保が難しいという問題を解決するために開設しました。実際に市内の企業から問い合わせも増えており、実習生受け入れのハードルを下げる役割として期待をしています。

「仕事面以外で、外国人実習生との交流はありますか」  
休日にはイベントなどを積極的に企画し、社員全員での交流を図っています。「外国人は怖い」という印象がある人もいるかもしれませんが、社員との交流会の中で、初対面の小さな子どもたちとも優しく触れ合っている姿はとても印象的でした。彼らは私生活の中でも日本の文化に興味を持ち、積極的に学ぼうという姿勢も感じます。縁があって燕市にやって来てくれたのであれば、楽しみや交流の機会をできるだけつくってあげたいと思っています。

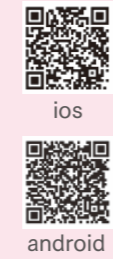
「今後の展望について教えてください」  
今後、彼らのような外国人材は、人手不足が進む燕にとって欠かせない存在になっていくでしょう。機械ではカバーできない、人の技術が必要な分野にとって、必ず通用する人材だと感じています。そんな彼らに、燕に来て良かったと思ってもらうためにも、技術習得の手助けはもちろん、地域の皆さんとの交流も積極的にを行い、公私共に充実した生活を送れるようサポートしていきたいと思っています。



▲外国人共同宿舍「かがやき」  
現在、市内2社で働く8人の実習生が生活を行っている(杉名地内)。

### カタログポケットを使ってみませんか

「カタログポケット」とは、スマートフォンやタブレットから「広報つばめ」などを閲覧できるサービスです。自動翻訳機能・読み上げ機能で10の言語で読むことができます。市民の皆さんも外国語の勉強として活用してみてもは！

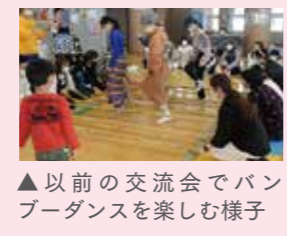


【配信中のコンテンツ】  
・広報つばめ  
・洪水、土砂災害ハザードマップ  
・外国出身者向け  
燕市生活ガイドブック など



### つばめ多文化交流会に参加しませんか！

市と燕市国際交流協会では、外国人の皆さんとの触れ合いを通して、他の国の文化や習慣を体験できる交流会を開催しています。開催の詳細については、市ホームページまたは、「広報つばめ」でお知らせします。



▲以前の交流会でバンブーダンスを楽しむ様子